1. 本庁舎に必要な機能や使いやすい庁舎の検討

越谷市役所庁舎のコンセプト(役割)案を以下のように提案します。

1. 基本理念と基本方針

上位関連計画に示された庁舎の位置づけ及び整備の方向性との整合を図るとともに、社 会動向から求められる機能や現庁舎の課題を踏まえ、基本理念と基本方針を設定します。

(1) 基本理念と基本方針

【基本理念】

- 1. すべての市民に開かれた庁舎 (ソフト面)
- 2. 機能性・効率性の高い庁舎 (ハード面)
- 3. 市民に親しまれ、まちづくりの拠 点となる庁舎 (ソフト面)
- 4. 防災拠点機能を備えた庁舎 (ハード面)
- 5. 越谷市に住むことが楽しく感じられ、愛着が持てる庁舎(ソフト面)
- 6. 環境にやさしい庁舎 (ハード面)
- 7. 越谷らしさが感じられる庁舎

【基本方針】

- ①高齢者、障がい者、老若男女問わず容易に利用できるユニバーサルデザインを取り入れた庁舎
- ②来訪しやすく、憩える空間を備えた庁舎
- ③市民活動の場となる庁舎
- ④国際化社会に対応できる庁舎
- ①事務効率・快適性の高い機能的な庁舎
- ②市民ニーズの変化に柔軟に対応できる庁舎
- ③高度情報化に対応し、セキュリティを強化し た庁舎
- ④ ライフサイクルコストを低減した庁舎
- ①市民活動に活用される庁舎
- ②まちづくりや地域の活性化に貢献する庁舎
- ①災害に強い庁舎
- ②非常時に指令機能を果たす庁舎
- ③防災情報ネットワーク機能が充実した庁舎
- ①訪れることで越谷を知ることができる庁舎
- ②整理整頓され、職員が活き活きと働ける庁舎
- ③明るい未来をリードする越谷市を感じられる庁舎
- ①環境に配慮した庁舎
- ②再生可能エネルギーを採用した庁舎
- ③自然光や緑を取り入れた、人にも環境にもや さしい庁舎
- ①周辺環境・景観と調和し、「水郷越谷」らしさ が感じられる庁舎

【庁舎整備のキャッチフレーズ(案)】

越谷市民の安全・安心な暮らしを支える 親しみのある庁舎

(2) 庁舎に求められる導入機能

庁舎整備の基本方針を踏まえ、求められる導入機能(スペースとシステム)を次のよう に整理します。

1. すべての市民に開かれた庁舎

- ①高齢者、障がい者、老若男女問わず容易に 利用できるユニバーサルデザインを取り入 れた庁舎
- ②来訪しやすく、憩える空間を備えた庁舎
- ③市民活動の場となる庁舎
- ④国際化社会に対応できる庁舎

2. 機能性・効率性の高い庁舎

- ①事務効率・快適性の高い機能的な庁舎
- ②市民ニーズの変化に柔軟に対応できる庁舎
- ③高度情報化に対応し、セキュリティを強化 した庁舎
- ④ ライフサイクルコストを低減した庁舎

3. 市民に親しまれ、まちづくりの拠点となる庁舎

- ①市民活動に活用される庁舎
- ②まちづくりや地域の活性化に貢献する庁舎

4. 防災拠点機能を備えた庁舎

- ①災害に強い庁舎
- ②非常時に指令機能を果たす庁舎
- ③防災情報ネットワーク機能が充実した庁舎

5. 越谷市に住むことが楽しく感じられ、愛着が持てる庁舎

- (1)訪れることで越谷を知ることができる庁舎
- ②整理整頓され、職員が活き活きと働ける庁舎
- ③明るい未来をリードする越谷市を感じられる庁舎

6. 環境にやさしい庁舎

- ①環境に配慮した庁舎
- ②再生可能エネルギーを採用した庁舎
- ③自然光や緑を取り入れた、人にも環境にも やさしい庁舎

7. 越谷らしさが感じられる庁舎

①周辺環境・景観と調和し、「水郷越谷」らし さが感じられる庁舎

■ 機能とスペース

①市民サービス機能

- 〇グローバル対応スペース
- 〇窓口スペース
- ○相談スペース
- 〇サービステナントスペース

②市民交流活動機能

- 〇市民協働・交流スペース
- 〇市民活動展示スペース
- ○多目的スペース
- 〇行政情報提供スペース
- 〇庁舎へのアプローチ

③防災拠点機能

- 〇耐震・免震対応スペース
- 〇災害対策本部スペース
- ○災害対応スペース
- 〇防災備蓄スペース
- 〇自家発電スペース

4行政執務機能

- ○執務スペース
- ○情報通信スペース
- 〇会議・打ち合わせスペース
- ○書庫・収納スペース
- ○複利厚生スペース

5 議会機能

- ○議場・傍聴席スペース
- ○委員会室・事務局等スペース

■ 機能とシステム

⑥環境共生・省エネルギー機能

- 〇環境負荷低減
- 〇再生可能エネルギーの活用
- 〇屋上緑化
- 〇ライフサイクルコストの低減

⑦越谷らしさシンボル機能

- 〇水郷越谷イメージ
- 〇中心市街地活性化

2. 導入機能の整備方針 (案)

(1) 市民サービス機能

- ○案内機能、窓口機能、相談機能の充実、ユニバーサルデザインによる施設整備に取り組み、市民サービスの充実・向上を目指します。
- ○案内機能にはわかりやすいピクトグラムサインや多言語表記などを活用し、国際化 に対応したグローバルな多言語対応を図ります。
- ○庁舎を訪れた市民が迷うことなく簡単に用事を済ますことができるように、わかり やすい部署の配置や総合案内、総合窓口(ワンストップサービス)機能を充実した 庁舎とします。
- ○プライバシーを確保できる相談窓口の設置や、子ども連れでも庁舎を利用しやすいよう、キッズスペースや授乳室を設置するなど、誰もが安心して利用できる庁舎とします。
- ○来庁者、職員ともに利用しやすい売店や喫茶店、ATMなどの設置を検討します。

(2) 市民交流活動機能

- ○市庁舎は、行政サービスの拠点であるだけでなく、市民、NPOや企業など地域の さまざまな主体と市が連携した活動を行なう拠点でもあることから、市民が気軽に 立ち寄れ、市民同士の交流を育む多目的スペースや情報提供スペースを設置し、市 民に愛され、親しまれる、開かれた庁舎を目指します。
- ○市庁舎へ安全で快適に来庁できるアプローチ道路として、都市計画道路越谷市役所 通り線(標準幅員 25m) の整備を促進します。

(3) 防災拠点機能

- ○市庁舎は市民の生命を守るための防災拠点、また、災害対策活動の司令塔としての 役割を果たすことが求められます。
- ○現庁舎の大きな問題点である地震に対する危険性を踏まえ、新庁舎では、充分な耐 震性を備え、また、災害対策本部機能、防災拠点施設としての機能を充実させます。
- ○また、防災拠点施設として災害発生時の対応に考慮した**防災情報ネットワーク機能を充実させるとともに**、防災対応スペースや、防災関連資機材の備蓄、自家発電等 バックアップ機能の強化を図ります。

(4) 行政執務機能

○職員が効率よく、いきいきと快適に執務を行い、質の高い市民サービスの提供が可

能となるよう、執務空間、サーバー室、会議・打ち合わせスペース、書庫・倉庫、 福利厚生スペースについて検討し、窓口と執務空間のレイアウト改善など、庁舎全 体をできるかぎりコンパクトにすることで、建設事業費や**ライフサイクルコスト**を 抑えます。

○ I C T (情報通信)機能の強化とともに、情報セキュリティ管理の強化、防犯セキュリティ機能を図ります。

(5)議会機能

- ○議会関係施設は、コスト面、**セキュリティ面、**市民の接しやすさや親しみやすさ、 行政との連携などを考慮し、必要な機能・施設を整備します。
- ○議会関連施設は、地方自治の中核として、意思決定を図る場所にふさわしい機能を 確保し、また、行政から一定の独立性を確保できるよう配慮して計画します。
- ○また、「開かれた議会」の実現に向けて、議場を市民・議員・行政が共に利用できる 環境に向け、議会空間の多目的利用を検討します。

(6)環境共生・省エネルギー機能

- ○自然環境への負荷を低減するため、国の「官庁施設の環境保全性基準」の定めるグ リーン庁舎を基準として整備します。
- ○自然採光や自然換気をできるだけ取り入れ、省エネルギー、省資源に配慮した構造 体や設備システムの導入を検討するとともに、太陽光発電など再生可能エネルギー システムの導入や、雨水の貯留、有効利用を進め、水道利用量の削減を図ることを 検討します。
- ○敷地内緑化、屋上緑化、壁面緑化などを進めてできるだけ自然環境を確保し、環境 に対する市民の意識を高めるとともに、建物への熱負荷を低減してヒートアイラン ド現象の発生を抑制します。
- ○また、適切な維持管理の手法や、将来の職員数の増減や市民ニーズの変化に伴う組織改編への柔軟な対応などを想定して、施設計画を行うことにより、長期・継続的に使用できる**ライフサイクルコストを低減した庁舎**を目指します。

(7) 越谷らしさシンボル機能

- ○水郷越谷など越谷の特徴を活かした庁舎とします。また、中心市街地活性化に寄与する役割を果たすものとします。
- ○越谷らしさを情報発信する仕組みを実現します。